

市立豊中病院「緩和ケア勉強会」ご案内

- 日時：平成29年12月2日（土）
15時～17時
- 会場：千里阪急ホテル 仙寿の間（西館2階）
千里中央駅（北大阪急行、大阪モノレール）下車すぐ
豊中市新千里東町2-1 TEL：06-6872-2211（代表）
- テーマ：日本緩和医療の最先端と最前線

「日本全国どこでも質の差がないがん医療」についても目標に掲げたがん対策基本法制定から早10年。国立がん研究センターで研鑽を積まれた西島先生と、地域での在宅緩和医療を実践されている目黒先生に、日本緩和医療の現場について、講演いただきます。

- 第1講15:00～16:00 『国立がん研究センター中央病院での緩和ケアの実際』
神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター（緩和支援医療科）特定助教 西島薫先生

国内のがん診療の最中枢で最先端の施設の一つである国立がん研究センター中央病院での緩和ケアの実際についてお話しします。緩和ケアの提供体制、医療者や患者の緩和ケアについての認識、診療科連携・多職種連携・地域連携の実際を、市立池田病院緩和ケアチームで活動してきた視点も踏まえて、具体的に解説します。

- 第2講16:00～17:00 『在宅緩和医療最前線より、わたし失敗しないので』
目黒クリニック 院長（元当院泌尿器科部長 緩和ケアセンター長） 目黒 則男 先生

患者さん、そしてご家族さんの笑顔に出会えることが、在宅医療の楽しみの一つです。涙もあれば笑いもあり、旅立つ日まで、その人らしく過ごされます。そして、最も難しいと感じていることは、連携です。未だに、これでいいのか悩んでいます。開業してからの4年間の経験を踏まえて、開業当初に感じたこと、悩んだこと、そして今思うこと、また失敗しないコツも、がん診療や緩和ケアに携わる全ての職種の方にお伝えします。

●対象：医療・看護・介護・福祉の関係者（一般の方はご遠慮ください） 120名

●申込み：「参加申込書」にご記入のうえFAXしてください。

参加決定通知はありません。申込多数により参加いただけない場合のみ、

別途申込者に連絡いたします。

職種制限はございません。

多数のご参加を
お待ちしております！

問合せ：市立豊中病院 がん相談支援センター 06-6843-0101（内線：3123）

主催：市立豊中病院 後援：虹ねっと連絡会

